

令和6年度 いわたの地域づくり・道づくりを考える大会 開催

岩手県道路整備促進期成同盟会主催

道路建設課

令和6年11月1日、花巻市内にて、**道路整備の重要性**や**緊急性**、**道路の利活用のあり方**について、関係する道路利用者や県民と広く共有するとともに、課題の解決に向けた支援や予算確保について、国及び関係機関に強く訴えかけることを目的として、**いわたの地域づくり・道づくりを考える大会**を開催しました。（主催：岩手県道路整備促進期成同盟会（会長：花巻市長）／共催：岩手県高規格幹線道路整備促進期成同盟会（会長：知事）、岩手県道路利用者会議（会長：盛岡市長）



【大会の様子】

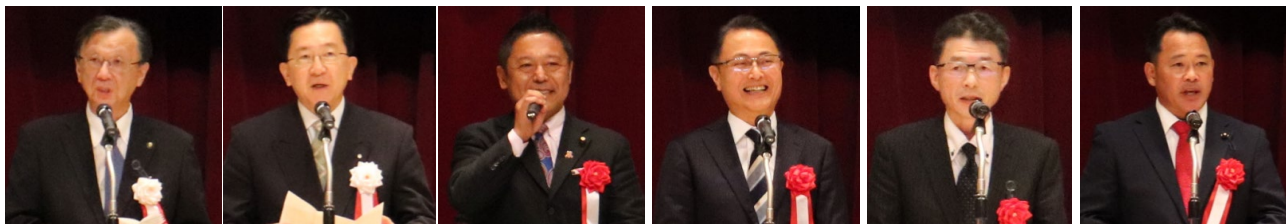
大会には、共催者代表として**知事が初めて出席**したほか、じきはら直原 国土交通省道路局参事官（自転車活用推進）を始め、県選出国會議員や県内の市町村長、県議會議員、関係団体など約240人に御出席いただきました。

● 挨拶・祝辞

上田 花巻市長は主催者挨拶で、『**持続可能で質の高い地域づくりを実現していくため、高規格道路の暫定2車線区間の4車線化及びダブルネットワークの構築などについて、近年の資材価格などの高騰も踏まえた、継続的・安定的に、対策を進めるための予算を確保**できるよう強く要望していく』と述べました。

達増 知事は共催者代表挨拶で、『**「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、その取組を計画的に推進するために必要な予算を確保すること、「5か年加速化対策」の完了後においても、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、必要な予算・財源を確保**することを国に強く働きかけていくことが重要』と述べました。

また、来賓の方々を代表し、横沢 参議院議員、木戸口 参議院議員、西村 国土交通省東北地方整備局長（代読：五十嵐 東北地方整備局道路部道路調査官）、工藤 県議會議長（代読：臼澤 商工建設委員会委員長）からそれぞれ祝辞をいただきました。



主催者挨拶
上田 花巻市長

共催者代表挨拶
達増 知事

来賓祝辞
横沢 参議院議員

来賓祝辞
木戸口 参議院議員

来賓祝辞
西村 国土交通省
東北地方整備局長
（代読：同局道路部
五十嵐 道路調査官）

来賓祝辞
工藤 県議會議長
（代読：臼澤 県議会
商工建設委員会委員長）

大会では、「**道路行政をとりまく最近の情勢について**」と題して、直原 参事官から令和7年度概算要求の概要や道路行政の主要課題についての基調講演を、五十嵐 道路調査官から県内の道路整備状況についての講演をいただきました。

また、県内の道路を利用する3名の方から、それぞれの地域・分野における実情を踏まえた、道路の重要性や今後の利活用について意見を発表していただきました。

● 県内の道路を利用する業種の方々による意見発表



株式会社岩手ホテルアンドリゾート
代表取締役CEO
スザンナ・ウォン 氏

【テーマ】「安比・八幡平の観光振興に必要な不可欠な道路整備・利活用」

【主な発言内容】

本大会初！英語での意見発表

- お客様の多くが、自動車でのアクセスとなるため、**高速道路へのアクセス強化が大切。**
- **（仮称）八幡平スマートインターチェンジの事業推進に感謝**するとともに、**早期の開通を期待している。**
- 多言語に対応した道路標識や、歩道整備や無電柱化など、**より安全対策が施された道路の整備に期待している。**
- 観光エリア内で快適な周遊ができるよう、歩道や照明などの整備をすることに加え、自動運転の導入など**既存の道路の利活用**を進めていくことに期待。

【テーマ】「西和賀町における交通インフラと観光」

【主な発言内容】

- 西和賀町への観光客の大半は自家用車・バイクを利用しており、**西和賀町の観光において道路が重要な役割を果たしている。**
- **災害復旧工事や日々の道路メンテナンスに感謝**するとともに、**災害復旧工事の早期完成を期待。**
- 日本らしい風景・風習の残る東北では、セルフドライブによる観光が有効。
- **秋田自動車道の暫定2車線区間4車線化などが進むことで、**今後はより便利な**広域観光ルート**を形成することができる。



西和賀町観光協会
会長 高鷹 政明 氏
(株式会社山人 代表取締役)



東北汽船港運株式会社
代表取締役社長
細川 廣行 氏

【テーマ】「大船渡の進化に重要となる道路整備について」

【主な発言内容】

- 沿岸部と内陸部の間には北上山地がそびえ、**峠道が安全な通行を阻害しているとともに、長距離の移動を要することが課題。**
- 冬季間はスリップの危険が増加する。近年は豪雨による土砂崩れの危険もあり、**沿岸と内陸を結ぶ横軸となる、リダンダンシー道路、規格の高い道路が必要。**
- 道路整備により運搬時間が短縮されると、1日あたりの運搬往復可能回数の増加にも繋がり、**物流2024年問題解決の大きな手段となる。**

● 決議手交

最後に、佐藤 一関市長が決議(案)を読み上げ、大会決議が採択され、上田 花巻市長から横沢参議院議員に決議書を手交しました。

大会後には、11月11日及び20日に関係省庁等を訪問し、「**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**」に必要な**予算・財源の確保**や、「**国土強靱化実施中期計画**」の策定に**早期に着手し、令和6年度内に完了させ、必要な予算・財源を別枠で確保**することなどを要望しました。

県としては引き続き、市町村、関係者の皆様と連携し、安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備に向けて必要な**予算確保**に取り組んでいきます。



上田 花巻市長から
横沢 参議院議員へ決議手交